



報道関係各位



2018年4月18日
株式会社 ZMP

ADAS・自動運転技術の実用化を支える実験車両・最新センサを 「人とくるまのテクノロジー展 2018 横浜」に出展 —公道実証実験を支援する RoboCar・国内外公道走行データ計測サービス RoboTest ・最新ステレオカメラ RoboVision・無人宅配ロボットなどご紹介—

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒)は、2018年5月23日(水)~25日(金)の3日間、横浜国際会議場(パシフィコ横浜)展示ホールで開催される「人とくるまのテクノロジー展 2018 横浜」にて、自動運転技術や開発プラットフォーム「RoboCar® MiniVan」を活用した開発支援サービス、自律移動ロボットを活用した無人宅配サービス、公道走行データ取得支援サービス「RoboTest®」のユーザー事例や車載向けロガーや最新自動運転用ステレオカメラなど、今年度販売を開始の新製品、サービスを出展いたします。



写真 ミニバンタイプ自動運転技術開発車両
RoboCar MiniVan

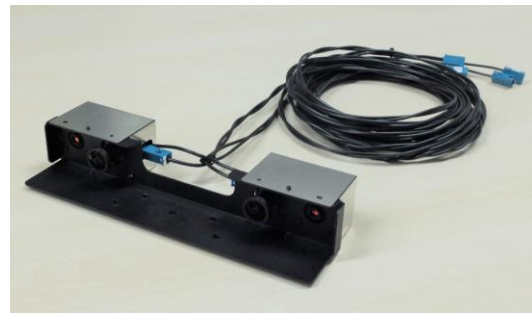


写真 最新ステレオカメラシステム RoboVision3



写真 前車追従機能搭載ステレオカメラシステム
「RoboVision 2s Car Track パッケージ」



写真 宅配ロボット CarriRo Delivery
(キャリロデリバリー)

ZMP は、自動運転車開発プラットフォーム「RoboCar®シリーズ」販売を通じ、自動車メーカー/部品メーカー等へ ADAS・自動運転技術開発のプラットフォーム車両として提供しております。自動運転技術を活用し、2020年東京五輪での無人タクシーの実現を目指し、東京お台場での公道での自動運転の実証実験を進めております。

2018年度の新サービスとして、ミニバンタイプの自動運転技術開発プラットフォーム「RoboCar MiniVan」と自動運転制御開発ソフトウェア「IZAC®」を活用したカスタマイズ支援サービスや、宅配ロボット「CarriRo® Delivery」の実機展示とサービス紹介。また新製品としては、最新ステレオカメラシステム「RoboVision3」の販売を開始し、車間距離計測向けステレオカメラ RoboVision2s CarTrack パッケージ



をリリースしております。昨今、ADAS・自動運転開発ニーズの高まりから、公道走行データ取得支援サービス「RoboTest」においては最新の事例を交えたサービス紹介も実施予定です。

今回出展いたします、「人とくるまのテクノロジー展 2018 横浜」において、これらの新製品、サービスの紹介をブース内で行い、ご来場の皆様に当社サービスや製品に触れていただくまたとない機会となっております。

<出展概要>

開催時期： 5月23日(水)、24日(木) 10:00～18:00
 5月25日(金) 10:00～17:00
 会場： 横浜国際会議場(パシフィコ横浜)展示ホール ブースNo: 70
 入場料： 無料
 特設ページ： <https://www.zmp.co.jp/event/hitokuru2018>

<主な出展内容(予定)> ※展示・動画については変更の可能性がございます。

(実物展示)

- ・市販ハイブリッドミニバンベース「RoboCar MiniVan」
- ・車間距離計測向けステレオカメラシステム「RoboVision 2s Car Track パッケージ」
- ・最新ステレオカメラシステム RoboVision3
- ・宅配ロボット CarriRo Delivery(キャリロ デリバリー)
- ・1/10 タイプの車両を活用した「RoboCar 1/10 教育向けパッケージ」

(動画紹介)

- ・公道走行データ取得支援サービス「RoboTest」事例紹介
- ・ステレオカメラシステム RoboVision シリーズ

【関連製品】

自動運転制御開発車両プラットフォーム RoboCar Minivan	1800万円(税別)～
RoboVision2s CarTrack パッケージ	180万円(税別)
最新ステレオカメラシステム RoboVision3	270万円(税別)

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP プラットフォーム事業部

TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社：東京都文京区

代表取締役社長：谷口 恒



RoboCar® 1/10 RoboCar® MV2 RoboCar® MiniVan CarriRo® CarriRo® Delivery

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020年の自動タクシー®の実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Deliveryの実証実験を開始いたしました。ZMPはこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。